

辰建 通信

創刊号

No. 01/2018.05

(発行)
株式会社 辰建
〒113-0033
東京都文京区本郷4-34-15



創刊のご挨拶

この度「辰建通信」を創刊致しました。
大切な皆さまと、家づくりを終えた後も良い関係を築いていきたい。そんな思いを込めて「辰建通信」を発行致しました。この通信を通して弊社の取り組みやお住まいのお役立ち情報をお届け出来ればと思っております。皆さまからのご意見・ご要望をお知らせ頂ければ幸いです。
今後ともどうぞよろしくお願い致します。

株式会社辰建 代表取締役 菅谷維剛



家族団らんの場となる広々としたLDK

竣工しました 家族がつながる家

場所：東京都世田谷区
工法：木造(軸組工法)2階建
敷地面積：370.79㎡
延床面積：152.35㎡
用途：専用住宅

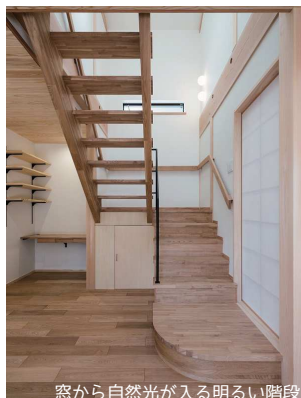
世田谷区の閑静な住宅街に、ご夫婦とお子さん2人が住まう2階建てのお家が誕生しました。

こちらのお家の見どころ一つ目はお庭です。LDKの窓を開けると、床と同じ高さで約十二帖の広々としたウッドデッキが続いています。暖かい季節には、ウッドデッキでひなたぼっこをしながらティータイムを楽しむことも出来ます。他にも桜や紅葉等、四季を感じる植物を楽しめます。

見どころ二つ目は玄関です。ドアを開けると、お客様を迎える玄関と家族用玄関に別れます。お客様用の玄関は無駄がなくスッキリとしており、綺麗な状態を保つことが出来ます。家族用玄関は靴やアウトドア用品をしまうことができ、収納スペースを確保して趣味室へ行くことも出来ます。趣味室も玄関に続いて土間になっているので、床を汚すことなくラクラクとアウトドア用品やスポーツ用品を運び入れることが出来ます。

そして一番の見どころはLDKです。お施主様のご要望である一体感のある広々としたLDKは家の中心となっており、和室、プライベートスペースのある2階へと繋がっています。キッチンに立つと、LDKや和室・ウッドデッキまで視線が届き、とても広々とした印象です。柱・梁・天井・床にと、無垢の木をふんだんに使用したことにより、温かみのある癒しの空間に仕上がりました。隣り合う和室では、ゴロンと寝転がりたり、

来客の際の客間としたりと、様々な使い方が出来ます。
開放的な階段で1階と2階が繋がっているのも、どこにいても自然と家族の気配を感じられるような、つながり温かみのある明るいお家になりました。



窓から自然光が入る明るい階段



玄関の収納スペースから趣味室へ



日当たりの良いリビングと庭

菊坂さんぽ

本郷菊坂

辰建事務所がある本郷は文化人が多く暮らした街として知られています。樋口一葉・石川啄木・宮沢賢治などの中かりの地でもあり、戦争の被害を免れた明治から昭和に建てられた木造建築物がそのまま残っていたりします。週末になると、たくさんの方が探索しています。中には菊坂にある精肉屋さんで購入したコロツケをパクパク食べながら探索している方もいらっしゃいます。

菊坂と名付けられた由来は、昔この辺りに菊畑が広がり、菊の花を作る人が多く住んでいたためとのことです。

少し前までは、弊社の大工さんも通っていた趣ある銭湯や旅館も多くありましたが、年々数が減り、マンションが増えてきました。住みやすくなっていく一方で、歴史ある街並みが少しずつ姿を消していくことをさみしく思います。とは言え、まだまだ古い建物など魅力的な場所や、お洒落なハンバーガーショップやおいしい洋食店もあるので、晴れた日に散策してみたいかたでしょうか？



樋口一葉日居跡に建つ趣あるお家(左)と菊坂沿いに建つ趣あるお家(右)。両方の建物の内装改修をお手伝いさせて頂きました。

相談役・菅谷辰治は十五歳から千葉県の銚子で大工修行に入り、二十歳で道具箱片手に上京し、文京区にある工務店に入社しました。

初めてこの事務所に入ったときは「すごい！木がたくさんっ」と感動しました。私が初めて辰建を訪れた際に話を聞かせてくれたのは、先代である相談役でした。当時学生だった私が感じた第一印象は「かっこいい人だなあ」です。スーツをピシッと着こなした姿ですが、内面も併せてです。一言一言に思いがこもっていて、当時学生だった私にも、仕事やお客様に対して真剣に向き合い、お客様を大切にしていることが伝わってきました。そして、今回は私がかっこいいと思う相談役のことについて少しご紹介。



相談役が大工時代に愛用していた墨壺

辰建語り

相談役のコト

人の何倍もの努力を積み重ねてきた相談役は、現役を引退した今も、毎日ピシッとスーツを着こなして出社しています。今回の辰建語りはこの辺で。

(下田)

勤めていた会社からお客様を紹介して頂いた、仕事をさせて頂いたお客様から次のお客様を紹介して頂いたり、信頼によつて人と人とのつながりの輪が広がっていき、今に繋がっています。この話を聞かせてもらった時に相談役が表情を変えて言った言葉が印象に残りました。「本郷で仕事を始めた時、近所には何件も工務店があつたけれど、今では町場の工務店はいぶ減つてしまつた。辰建が今もこうして生き残れているのは、仕事を預けてくれたお客様や、一緒に頑張ってくれた社員、協力してくれる業者さんたちがいるからこそ。本当に感謝している」

昼は大工として働き、夜は学校に通うという忙しい日々を送りながらも、技術と知識を身につけるための努力は惜しみませんでした。上京して8年が経ち、自分がそれまでに得たものを糧に二十八歳の時に独立を決意し、辰建が誕生しました。

ショールームのご案内



辰建ショールーム「StudyRoom 本郷」

住 所：東京都文京区本郷 4-34-3 (辰建本社裏)
営業日：平日 9:00 ~ 17:30 (土日祝は事前予約により営業致します)
※事前予約制

◆編集後記◆

夏が近づいてきましたね。5月の平均気温は何度だったかと考える今日この頃。暑い暑い夏を毎年どう乗り越えていたのかが思い出せません・・・も少し前の話になりますが、皆さま今年の桜はご覧になりましたか？今年も綺麗に咲いていましたね。私は4月のはじめに長野へ帰省したのですが、日本一の花桃の里と呼ばれる山間部の村では花桃が満開でした。花桃は観賞用なので実はありませんが、赤・白・ピンクの可愛らしい花を咲かせます。一本の枝から三色の花が咲く三色花桃もありますので、初めてご覧になる方は驚かれるかもしれません。咲いている期間は桜より長く予定も立てやすいので、興味がありましたら来年の春のお花見に花桃のお花見をおすすめします。さてさて、創業50年目の辰建。大切な皆さまへ広報紙のお届けを試みてみました。まだまだ不慣れなため、上手くまとめることが出来ていない部分もありますが、皆さまにとって興味を持って頂けるような情報をお届けできたらと思います。

(下田)



〒113-0033
東京都文京区本郷 4-34-15
TEL:03-3813-2884
FAX:03-3818-0728
Mail:info@tatsuken.biz
http://tatsuken.biz

